

就労状況

状況に関する第三者から
請求者、【請求者】さんの当事業所

【請求者】のように
書かれている部分を
クリックしてから入力
すると簡単です。

私(申立者)は、障害年金の請求者、【請求者】さんの当社における就労状況に関して、以下申し立てます。

申立者である私、年金花子は、さがみ見本株式会社の総務部主任であり、請求者である相模さんの直接の上司にあたります。

請求者の雇用状況

入社日	平成 28 年 2 月 10 日	
現在の就労時間	4.5	時間 (1 日あたり)
現在の就労日数	4	日 (1 週間あたり)

申立者が知っている勤務先での本人の様子

入社当時はシステム部にて社内システム構築などの業務を担当していましたが、平成 30 年 4 月より総務部に異動。各部署から申請のあった備品の注文など、簡単な PC 操作など体力的、精神的に負荷のかからない業務を担当させております。

それでもなお仕事に集中できない等の体調不良は続いており、勤務時間内の離席等が目立っています。

障害に関する具体的エピソード

- ・就労日数と就労時間を減らしているものの、突発的な欠勤や遅刻がある。
- ・紙にかかれた数値を入力するだけの作業でも、何回も確認しないと不安な様子。
- ・普通に話しかけても、ビックリしてしまう。

その他、勤怠（遅刻、早退、欠勤）や業務内容（量、質、納期）には特別な配慮をしており、雇用形態は一般雇用ですが、実質上は障害者雇用と同等のサポートをしています。

以上

申立者

神奈川県平塚市明石町 00-000

さがみ見本株式会社 総務部

主任 年金 花子